

竹取物語新聞

第 112 号 2015 年 7 月号
発行：NPO 法人森林ボランティア
竹 取 物 語 の 会

6月24日に平野小学校ヒノキ間伐体験

梅雨の晴れ間、平野小 6 年 78 名のヒノキ間伐体験。子供たちの言葉。「全部楽しかった」「皮むき楽しかった（この感想多い）」「伐るのが面白い」「ヒノキが倒れるのはスゴかった」「今晚はゆっくり眠れる！」「皮を剥いたヒノキの面が冷たい、きれい！（いつまでも触っている子）」「ヒノキを薄く切ったのが欲しい」「チェーンソーで切るところを見たい」「チェーンソーを

してみたい」「もっと伐りたい」「丸太の重さは？ x x トン？ そんなにないヨ！」「（作業時の掛け声）エイ！エイ！エイ！」「蛇がいた！（シマ蛇の子供？）」「空が明るくなった」「初めての体験、一生の思い出（小川校長）」「来年も来ると思います（林教諭）。会員指導もやさしく的確。小学生でも間伐体験可。ケガなしで最高。（西本敏明）

7月18日氷室小 いきいき広場でクラフト

大型の台風 11 号が四国・中国地方を縦断し、各地に多くの被害を残しました。枚方市も大雨警報や避難勧告が発令されていましたが、教室は予定通り行われました。ただ、出席児童は予定の半分の 24 名と少し、淋しいでした。作るものは「ふくろうくん」。イチョウやヒサカキやサクラなどを材料に、それぞれのパーツをボンドで貼り付けます。顔、台、目玉、眉毛、羽など、一式は袋詰めされていて、子どもたちは

そっと開けて、机の上に並べます。個性が発揮されるのは、眉毛や羽の貼り方です。私が担当したテーブルの男児はボンドの皿に前回の残りが、固まって残っていたのを取り出して、傘のようだと遊んでいましたが、出来上がった「ふくろうくん」にビニール傘として、爪楊枝でくっつけていました。そう、まるであのトトロのようでした。（高橋悦子）

山田池公園での水質検査再開